

保健だより



令和8年9月24日
駒の学び舎
世田谷区立駒沢中学校
養護教諭 井関 陽子

学校歯科医による

むし歯と歯周病予防の歯科講話を行います！

一生自分の歯で食べるための歯、全身の健康に必要な歯と口の健康について学習します

「歯」は、口に入れた食物をかみ砕いて消化しやすくして、体に吸収されやすくする働きがあります。また、食物をかむことで脳を刺激し、満足感を与えるホルモンの分泌を促す働きもしています。また口腔ケアが十分でないと、生活習慣病など全身の健康に影響を及ぼします。

このように生涯の健康を維持するために大切な歯ですが、定期健康診断の結果、歯を失う原因のむし歯の罹患率が、1年男子31.6%、女子40.0%、歯周病やその予備軍1年全体で12.3%、と多かったです。

今回は学校歯科医の 松下 寛先生をお招きし、歯を失う原因のむし歯や歯周病の原因や予防についてのご講話をいただきます。

学校歯科医による歯科講話

日 時：令和8年9月30日(水) | 校時

場 所：格技室

対 象：1学年



※歯科講話の後に振り返りの感想文を書いていただきます。講話をしてくださった学校歯科医の松下先生へのお礼の気持ちも含めて昼休までに書いて担任の先生に提出してください。

